



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信【日本基準】（連結）

2025年11月12日

上場会社名 株式会社ファルテック 上場取引所 東
コード番号 7215 U R L <https://www.faltec.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河井 芳浩
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務執行役員 (氏名) 池畠 慎二 T E L 044-520-0290
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
2026年3月期中間期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	34,141	△12.2	195	△61.2	301	△35.7	△119	—
	38,863	1.0	504	412.3	469	—	△107	—

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 △1,034百万円 (−%) 2025年3月期中間期 1,665百万円 (−%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2026年3月期中間期	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	△12.71	—
	△11.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2026年3月期中間期	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	66,322	20,400	26.9	1,903.57
	67,564	21,435	27.8	2,000.86

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 17,851百万円 2025年3月期 18,763百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 - 社 (社名)

、除外 - 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
② ①以外の会計方針の変更	：無
③ 会計上の見積りの変更	：無
④ 修正再表示	：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	9,378,600株	2025年3月期	9,378,600株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	728株	2025年3月期	728株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	9,377,872株	2025年3月期中間期	9,377,872株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概要

当社グループを取り巻く経営環境は、原材料費やエネルギー費の高止まり、労務費や物流費等の上昇等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する自動車業界の概況は、米国での関税政策やその影響による日本市場での生産・販売台数減、中国市場において日系メーカーのシェア低下等により、厳しい状況が続いております。

このような情勢の中、当中間連結会計期間の売上高は、お客様の生産・販売台数減により、34,141百万円（前年同期比12.2%減）となりました。

営業利益は、売上高減影響により195百万円（前年同期比61.2%減）となりました。

経常利益は、301百万円（前年同期比35.7%減）となりました。

親会社株主に帰属する中間純損失は、119百万円（前年同期は107百万円の親会社株主に帰属する中間純損失）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

（日本）

売上高（セグメント間売上高を含まない）はお客様の生産・販売台数減により、27,553百万円（前年同期比4.6%減）となりました。セグメント利益は、売上高減影響はあったものの原価低減活動の推進等により、227百万円（前年同期比25.3%増）となりました。

（アジア）

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、中国において日系メーカーの生産・販売台数減により、3,042百万円（前年同期比35.3%減）となりました。セグメント利益は、売上高減影響等により、116百万円（前年同期比66.3%減）となりました。

（北米他）

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、お客様の生産・販売台数減により、3,545百万円（前年同期比32.8%減）となりました。セグメント損失は、米国子会社の売上高減及び関税影響等により、138百万円（前年同期は54百万円のセグメント損失）となりました。

（2）当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における総資産は66,322百万円となり前連結会計年度末比で1,241百万円の減少となりました。このうち、流動資産は41,195百万円となり前連結会計年度末比で725百万円の減少となりました。流動資産の主な減少は、売掛金の減少944百万円等であります。又、固定資産は25,127百万円となり前連結会計年度末比で515百万円の減少となりました。固定資産の主な増減は、建設仮勘定の増加669百万円、建物及び構築物（純額）の減少454百万円、機械装置及び運搬具（純額）の減少351百万円、工具器具及び備品（純額）の減少202百万円等であります。

負債は45,922百万円となり前連結会計年度末比で206百万円の減少となりました。このうち、流動負債は31,869百万円となり前連結会計年度末比で216百万円の減少となりました。流動負債の主な増減は、電子記録債務の減少1,044百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加345百万円、リース債務の増加233百万円等であります。又、固定負債は14,052百万円となり前連結会計年度末比で9百万円の増加となりました。固定負債の主な増減は、長期借入金の増加765百万円、リース債務の減少618百万円等であります。

純資産は20,400百万円となり前連結会計年度末比で1,034百万円の減少となりました。純資産の主な減少は、為替換算調整勘定の減少850百万円等であります。

自己資本比率は、前連結会計年度末対比で0.9ポイント低下し26.9%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は15,171百万円となり、前連結会計年度末比で531百万円の増加となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は、1,887百万円（前年同期比406百万円の増加）となりました。主な資金の増加は、減価償却費2,095百万円、売上債権の減少717百万円等であります。主な資金の減少は、仕入債務の減少1,552百万円、法人税等の支払額509百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、1,724百万円（前年同期比437百万円の増加）となりました。主な内訳は、有形及び無形固定資産の取得による支出1,643百万円等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により調達した資金は、822百万円（前年同期比471百万円の増加）となりました。主な内訳は、長期借入れによる収入3,700百万円、セール・アンド・リースバックによる収入690百万円、長期借入金の返済による支出2,589百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出1,059百万円等であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2025年5月14日の「2025年3月期 決算短信」で公表致しました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	14,776	15,310
受取手形	174	101
売掛金	14,738	13,793
電子記録債権	1,081	1,205
商品及び製品	4,721	4,888
仕掛品	1,292	1,273
原材料及び貯蔵品	3,235	3,026
その他	1,938	1,630
貸倒引当金	△37	△34
流动資産合計	41,921	41,195
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,933	8,478
機械装置及び運搬具（純額）	3,602	3,251
工具、器具及び備品（純額）	1,435	1,233
土地	5,581	5,566
リース資産（純額）	2,063	1,837
建設仮勘定	1,420	2,090
有形固定資産合計	23,038	22,457
無形固定資産	1,854	1,955
投資その他の資産		
投資有価証券	256	255
繰延税金資産	169	177
その他	331	287
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	750	714
固定資産合計	25,642	25,127
資産合計	67,564	66,322

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流动負債		
支払手形及び買掛金	5,845	5,271
电子記録債務	4,797	3,753
短期借入金	9,600	9,695
1年内返済予定の長期借入金	4,564	4,909
リース債務	1,654	1,888
未払法人税等	549	410
賞与引当金	986	711
その他	4,087	5,228
流动負債合計	32,085	31,869
固定負債		
长期借入金	8,492	9,258
リース債務	1,380	762
退職給付に係る負債	3,051	2,870
再評価に係る繰延税金負債	672	691
持分法適用に伴う負債	77	111
その他	367	358
固定負債合計	14,043	14,052
負債合計	46,129	45,922
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,291	2,291
資本剰余金	337	337
利益剰余金	11,348	11,229
自己株式	△0	△0
株主資本合計	13,976	13,857
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	4
土地再評価差額金	1,280	1,260
為替換算調整勘定	3,872	3,022
退職給付に係る調整累計額	△370	△293
その他の包括利益累計額合計	4,787	3,993
非支配株主持分	2,671	2,549
純資産合計	21,435	20,400
負債純資産合計	67,564	66,322

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	38,863	34,141
売上原価	33,297	29,228
売上総利益	5,566	4,913
販売費及び一般管理費	5,061	4,717
営業利益	504	195
営業外収益		
受取利息	42	52
受取配当金	3	25
受取補償金	39	185
補助金収入	–	35
その他	64	34
営業外収益合計	149	333
営業外費用		
支払利息	107	156
為替差損	18	16
持分法による投資損失	37	33
その他	21	20
営業外費用合計	184	227
経常利益	469	301
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	38	28
特別損失合計	38	28
税金等調整前中間純利益	431	273
法人税等	431	348
中間純損失(△)	△0	△75
非支配株主に帰属する中間純利益	106	44
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△107	△119

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純損失(△)	△0	△75
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
土地再評価差額金	-	△19
為替換算調整勘定	1,694	△1,016
退職給付に係る調整額	△28	76
その他の包括利益合計	1,665	△959
中間包括利益	1,665	△1,034
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,330	△912
非支配株主に係る中間包括利益	334	△122

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	431	273
減価償却費	2,236	2,095
賞与引当金の増減額（△は減少）	△218	△272
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△76	△104
受取利息及び受取配当金	△45	△77
支払利息	107	156
持分法による投資損益（△は益）	37	33
固定資産除売却損益（△は益）	38	28
売上債権の増減額（△は増加）	1,195	717
棚卸資産の増減額（△は増加）	△1,048	△62
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,136	△1,552
その他	704	1,237
小計	2,223	2,473
利息及び配当金の受取額	45	77
利息の支払額	△108	△155
法人税等の支払額	△680	△509
法人税等の還付額	-	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,480	1,887
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額（△は増加）	△130	△1
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,155	△1,643
長期前払費用の取得による支出	-	△1
その他	△0	△78
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,286	△1,724
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△1,000	81
長期借入れによる収入	3,800	3,700
長期借入金の返済による支出	△2,690	△2,589
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△718	△1,059
セール・アンド・リースバックによる収入	1,165	690
非支配株主への配当金の支払額	△206	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	350	822
現金及び現金同等物に係る換算差額	528	△454
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,072	531
現金及び現金同等物の期首残高	14,497	14,640
現金及び現金同等物の中間期末残高	15,570	15,171

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	28,885	4,703	5,275	38,863	-	38,863
セグメント間の内部売上高 又は振替高	703	276	0	979	△979	-
計	29,588	4,979	5,275	39,843	△979	38,863
セグメント利益又は損失 (△)	181	346	△54	473	31	504

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	27,553	3,042	3,545	34,141	-	34,141
セグメント間の内部売上高 又は振替高	335	229	-	564	△564	-
計	27,888	3,272	3,545	34,706	△564	34,141
セグメント利益又は損失 (△)	227	116	△138	206	△10	195

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。